

薬物血中濃度管理用血清

オートノルム・ファルマカリキット

レベル1 2008859

レベル2 2008860

有効期限：2023年10月

オートノルム・ファルマカリキットは薬物血中濃度管理用のコントロールです。

抗てんかん薬、テオフィリン、ジゴキシンをはじめ、TDMが必要な各種薬剤の管理用試料として、ご使用いただけます。

ヒト由来の血清をベースに各薬物が添加されております。

凍結液状品のため、調製の必要はありません。

— 使用法 —

1. 本品を常温下(15～25℃)で30分間静置し、完全に融解してください。
2. 使用前におだやかに転倒混和してください。
3. 融解後は一般血清と同様に扱います。

— 安定性 —

融解後の安定性は以下の通りです。

-20℃以下 30日間

2～8℃ 7日間

*凍結融解は3回まで可能です。

— 包装 —

オートノルム・ファルマカリキット レベル1 3mL×6

オートノルム・ファルマカリキット レベル2 3mL×6

— 貯蔵方法 —

-20℃以下

— 取り扱い上の注意 —

本品は、HBs抗原陰性、HIV抗体(AIDSウイルス抗体)陰性、HCV抗体陰性を確認した血清から調製されておりますが、ご使用の際には感染の危険があるものとして、検体と同様に十分ご注意の上、お取り扱いください。

セディア、ナノピア試薬による参考測定値

2021年1月

項目	測定試薬名	単位	レベル1	レベル2
フェニトイン	ナノピアTDM フェニトイン	μg/mL	8.7～16.2	19.7～29.6
フェノバルビタール	ナノピアTDM フェノバルビタール	μg/mL	11.5～21.3	32.8～49.1
カルバマゼピン	ナノピアTDM カルバマゼピン	μg/mL	3.5～6.4	8.5～12.7
バルプロ酸	ナノピアTDM バルプロ酸	μg/mL	37.5～69.7	84.8～127.2
テオフィリン	ナノピアTDM テオフィリン	μg/mL	7.5～13.9	17.8～26.7
ジゴキシシン	ナノピアTDM ジゴキシシン	ng/mL	0.85～2.54	2.28～4.23
シクロスポリン*	セディア-シクロスポリン	ng/mL	50～150	200～400
バンコマイシン	ナノピアTDM バンコマイシン	μg/mL	7.1～13.1	50.5～75.8
メトトレキサート	ナノピアeTDM メトトレキサート	μmol/L	0.06～0.19	0.67～1.25

*検体と同様に前処理を行い、測定しました。前処理方法については測定試薬の添付文書をご参照ください。

「ナノピア」は積水メディカル株式会社の日本における登録商標です。その他の商標は各社の日本における商標または登録商標です。